



みなみ

【学校教育目標】
「絆をつむぎ ともに未来へ」

《合言葉》

いいね みなみっ子！
チームみなみでチャレンジ！

《キーワード》

“あいさつ・返事・拍手
・歌声”で元気な学校を

みんなに、一番 味わってほしいのは “ピンチ”です!!

6月11日（木）から秋田県立大館少年自然の家にて、一泊二日の日程で、5年生の自然教室が行われました。上の表題は、出発の日の朝、団結式にて私が5年生の皆さんに向けて話した言葉の一部です。私からは「何もかも初めてのことなので、とても不安だ、という一つ目のピンチ。説明を聞いたものの、意味がさっぱり分からなくて、何から始めたらいいのか思い浮かばない、という二つ目のピンチ。いざ、思い切ってやってみたものの、全くうまくいかない、という三つ目のピンチ。これらのピンチをどうやって乗り越えるか、この二日間、皆さんはいろいろな場面で試されるのです。どうか、あなたの周りに13人の友達がいる理由を考えてください。そして、あなたがピンチでなかったとしても、友達がピンチになるかもしれません。その時、あなたはどうしますか？この自然教室に5年生14人全員で参加している理由を考えてください。どうか、たくさんのピンチを味わい、乗り越えて、素敵な思い出がいっぱいできることを願っています。頑張ってください」と話しました。

一日目の最初のプログラム、鳳凰山登山からピンチの連続です。何といっても、一合目を過ぎると、もうトイレはありません。気温がさほど上がらなかったのが幸いでしたが、ひたすら続く坂道に、汗が出て、喉が渇き、少しずつ足取りが重くなっていきます。しかし、子どもたちはたくましかった。木々の間から見える景色の美しさに、或いは、喉を通る冷たい水の美味しさに息を吹き返し、お互いに声を掛け合い、励まし合って歩を進めました。右の写真は、九合目の直前、駒形（大文字の大きな字の画目のところ）での一コマですが、この頃には、市街地を見下ろす雄大な景色に見とれながらも、もうすぐ頂上だ、絶対に行ける、という自信に満ちた顔になっていました。

出発から150分弱で頂上に到着し、お弁当を食べて完全復活。怪我をしやすい下り坂に細心の注意を払いながら、120分程で下山することができました。列から大きく離れる子どもは一人もおらず、自然の家に到着した子どもたちはみんなやり切った喜びに満ちた顔をしていました。

部屋でのベッドメイキング、食堂での配膳や片付け、キャンプファイヤー、入浴、みんなでの就寝と起床、二日目の部屋の掃除と布団の片付け、火起こし、野外炊飯…親元を離れて、普段の生活ではなかなかできない経験をたくさん積むことができました。顔にも言葉にも出なかったとしても、そのどれもがピンチであったはずです。しかし、子どもたちは見事に乗り越えました。どうして乗り越えることができたのだろう、そう考えることによって、これからの学校生活がもっともっと充実したものになるはずです。ピンチを乗り越える術を身に付けた14人の今後に御期待ください。



今号は、5年生スペシャル！



大きな地震が発生したら 何に困るだろう…？

5月26日（火）に避難訓練を行いました。日本海中部地震によって定められた県民防災の日に合わせての実施です。

大館市内に津波が来ることは考えにくいのですが、それでも停電や断水によって、いつも通りにはならなくなる、日頃からの備えが大事ということを確認しました。物品の準備は勿論ですが、今、もしも地震が発生したら校舎はどうなるだろうか、倒れないだろうか、割れないだろうか、そのようなことについても想定できるよう、子どもたちと一緒に考えていきます。



私たちの学習活動も 税金の支えがあってこそ

6年生は、5月27日（水）に租税教室を行いました。普段の暮らしに活用されているだけではなく、学校でのいろいろな場面も支えられていることを知り、税金の大切さを改めて知ることができました。一億円（見本）はとても重い！



71名の歌声よ、届け！

5月29日（金）の午後に、全校のみんなと、大館南ガーデンの皆さんに向けた歌のプレゼントを行いました。曲は♪気球に乗ってどこまでも♪です。元気いっぱいに歌い、そして、手拍子を打つところも揃えることができました。歌の後には、施設長の浅利さんから「ブラボー！」の大きな声がお返しに笑顔で手を振った次第です。今月下旬の二回目も楽しみです。



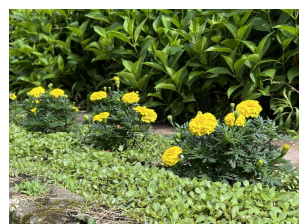
これも南小の強み！

6月16日（火）に全校のみんなと新体力テストに取り組みました。このテストでは、1年生と6年生が、2年生と5年生が、3年生と4年生が行動を共にします。さらに、5年生と6年生は低学年の子どもたちの補助を務めました。その中で、上級生は下級生を優しく励まし、下級生は上級生の身のこなしを憧れの眼差しで見っていました。5年生が50m走に取り組んでいる時には、2年生が「頑張れー！」の大声援を送り、5年生がますますやる気になったのは言うまでもありません。心温まる異学年同士のつながりを南小の特徴として大切にしていきたいと思います。



花も苗も順調に育っています

左：えだまめ
中：マリーゴールド
右：さつまいも



＜今年度も、地域のたくさんの企業より

「さつまいも夢プロジェクト」に協賛をいただいております＞

大館プラント 株式会社 様（赤石）
有限会社 小畑建機 様（二井田）
有限会社 真正ファーム 様（櫃崎）
有限会社 県北カッター 様（上四羽出）
有限会社 マルト企業県北庄送 様（二井田）

東日本物産 株式会社 様（赤石）
有限会社 丸石電設 様（櫃崎）
株式会社 千葉自動車 様（二井田）

お心遣い
本当にありがとうございます！